発言順位		番

一般質問発言通告書

下記事項について質問をしたいので、会議規則第５１条第１項の規定により通告します。

平成２９年　２月２１日

三島市議会議長　　松　田　吉　嗣　様

三島市議会議員　　２　番　　伊丹　雅治　印

質問事項１	職員の人材育成と研修について

具体的内容

厳しい財政状況を背景とし、人口減少社会に寄り添った「まちづくり」が余儀無くされる中、職員一人一人の能力を高め、生産性を高めることは大変重要です。また、「明日の人づくりは、まちづくり」優秀な人材を市職員として採用し、育成をし、能力開発をしていくことは市民の利益につながります。そこで、職員の人材育成と研修について伺います。

１．ＯＪＴ（職場内訓練）について伺う。

２．ＯＦＦ-ＪＴ（職場外研修）について伺う。

３．自己啓発について伺う。

４．プロジェクト型研修について伺う。

５．越境研修について伺う。

６．パラレルキャリアについて伺う。

７．市職員のパラレルキャリアについて伺う。

質問事項２	中小企業振興について

具体的内容

本市における全産業の事業所数は 5,530 事業所で、そのうち法人市民税における８号法人、９号法人資本金 10 億円以上、従業員 50 人以上の大規模事業所 27 事業所を除く 5,503 事業所が中小企業といえます（平成 26 年経済センサスより）。つまり本市の 99.5%が中小企業ということになります。そのため、本市に元気のある中小企業が増えれば雇用や物流も増え、地域経済が活性化し、まちの発展につながると考えます。

そこで、中小企業振興について伺います。

１．人材育成について伺う。

２．盛業化について伺う。

３．CSR 認証制度について伺う。

４．BCP について伺う。

質問事項３	被災地への職員派遣を活かした今後の災害対策について

具体的内容

東日本大震災から６年。被災地では、多くの方がこれまで経験したことのないような困難と直面し、今なお、それと向き合いながら生活をされています。私たちはこれを「忘れない」ことが大切だと思います。また、震災の経験を私たちが役立てることが、もう一つの課せられた使命であると考えます。そこで以下について伺います。

１．被災地への職員派遣を今後の災害対策にどのように活かしていくのか伺う。